

議案番号	122	令和8年度大山町一般会計補正予算(第5号)
令和8年度大山町一般会計補正予算（第5号）の概要について		
今回補正額		135,111 千円
(財源内訳)	国・県支出金	30,072 千円
	地方債	13,600 千円
	その他	8,115 千円
	一般財源	83,324 千円
補正後の額		13,063,529 千円
(参考)		
昨年度9月末現在予算額		12,875,588 千円
(前年度比		187,941 千円の増)
補正計上された主な事業等		
●名和中学校調理室改修工事 7,747千円(要求課 幼児・学校教育課)		
調理台の劣化により、名和中学校の調理台及び食器棚を撤去し、新たな調理台及び食器棚を新設する。また、附帯工事として給排水管及び床、壁面補修もあわせて行う。		
【改修内容】		
〈撤去〉調理台9台 食器棚1台		
〈新設〉調理台6台(1槽シンク・作業台・ガス台の組合せ) 食器棚2台設置		
●果樹カメムシ類緊急防除支援事業費補助金 1,355千円(要求課 農林水産課)		
令和8年6月1日以降に実施した果樹カメムシ類用の追加防除2回分を対象に支援を行う。		
【事業費上限額】4,800円/10a		
【補助率】補助対象経費の2/3(県:1/3、町:1/3)		
●名和クリーンセンター修繕工事 6,347千円(要求課 住民課)		
施設点検の際に指摘された箇所を修繕し、適切な施設管理を行うことにより、故障や事故を防ぎ、安全で安定した焼却業務を継続する。		
●デジタル技術活用人材育成事業 4,000千円(要求課 商工観光課)		
企業版ふるさと納税寄付金を原資に、実践的な先端デジタル技術の取得を促し、町の商工業及び観光業の発展に資する人材育成を図る。		
【内容】講座の開催(全6回予定)		
【対象者】町民または町内勤務者		